

第7号

新風会だより

発行:平成21年10月

いそざき陽輔新風会

大分市長浜町2-12-10

電話 097(535)8260

<http://www17.ocn.ne.jp/~isozaki/>

ヨウスケが行く

参議院議員 磯崎陽輔



こんにちは。磯崎陽輔です。

自民党は、総選挙で大敗しました。そして、昭和30年以來ごく一時期を除いて維持してきた与党の座を譲り渡し、野党となりました。まず、何と言っても、「政権交代」の風には、抗しきれませんでした。50年を超える長期政権に対し、「一度は替えてみよう。」という感情は、むしろ素直なものでしょう。しかし、それだけではなかったと、考えます。自民党という政党が、国民の目線や考え方に合わなくなったにもかかわらず、自ら変われないままで過ごしてしまいました。

敗因を挙げれば、たくさんの方がいます。でも、自民党の古い体質に国民が嫌気を感じたことと、長い経済不況が続き、生活の改善が国民に感じられなくなったことが大きかったのではないかと、考えています。2年前の参議院選挙で、私は、「自民党を変える。」ことを公約として戦いました。今、十分その公約を果たせなかったことを反省しています。

参議院選挙の反省を十分に自民党が実行に移していれば、こんなことにはならなかったかもしれません。衆議院では与党に再議決に必要な3分の2以上の議席があり、参議院では院内野党である悲哀と危機感が衆議院の皆さんに十分に伝わらなかったことも、残念なことでした。

自民党は、一から出直さなければなりません。社会主義的政策を採る民主党の単独支配にさせるわけにはいきません。健全な二大政党制を実現し、政権を奪還

しなければなりません。そのためには、谷垣禎一新総裁が言うように、自民党が何をやる政党なのか、もう一度考え直さなければなりません。

総裁選挙では、私は、全国的には無名な西村康稔さんを応援し、推薦人になって戦いました。多くの票にはありませんでしたが、46歳の若い世代に党の代表の地位を与えるべきであると訴えたことは、無駄ではなかったと考えます。

私は、総裁選挙において、「自民党は保守政党としての在り方を見つめ直し、国を守り、地域を守り、家族を守る保守の本分を取り戻さなければならない。」「本当の弱者の味方である自民党に立ち戻らなければならない。」と、訴えました。国の安全は、確かに守ってきました。しかし、地域と家族は、本当に守れてきたのでしょうか。

民主党は、鳩山新総理が選出されてから1か月以上も国会を召集せず、国会に全く施政方針を示さないままに、海外で勝手な約束をし、テレビ番組でマニフェスト以上に福祉や教育などへの財政支出を増やす考えを示しています。民主党は、やはり、大きな政府、社会主義の路線を目指しているようです。国権の最高機関である国会を重視せず、政党政治の原則を無視して、内閣で何でも決めると言っています。「独裁への一歩」を踏み出したという観測もあります。

自民党は、自由主義経済を守ります。個人や個々の企業に努力を求めます。そして、自由競争の中に入っていけない人々に対し、しっかりとしたセーフティネットを設けます。今や「小さな政府」というわけにはいきませんが、「中福祉・中負担」というのが我が党の考え方です。

こうした対立軸を明確にし、国民の皆さんの理解を求めていく必要があります。「高福祉・低負担」などということは、あり得ないことです。甘い汁の陰には、大きな危険が潜んでいます。また、民主党の政策の中には、全く景気対策が見られないことも、心配です。

何よりも自民党がしっかりとすることが重要です。若い力が自民党を変える。若い力が日本を動かす。そうした覚悟で、新しい時代の日本の建設に、引き続き、努力してまいります。

巻土重来を期して (財)NHKサービスセンター視聴者センター担当部長 井手得郎



自民党から民主党へと流れが変わりました。しかしながら、国民に対してきちんと責任を果たしてくれるのはどの政党かということ、今国民は静観している状態ではないでしょうか。

自民党は50年の永きにわたり日本の平和と繁栄に寄与し、国民生活を安定させてきた唯一の政党です。このことは、誇っていいことだと思います。しかし、この夏の衆議院選挙で国民は民主党を選択しました。ここは一つ、自民党はいったん足踏みをして、今一度足元を見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。自民党には若返りが必要だと思います。

私は、磯崎議員に国民のために存分の活躍をしてもらおう、声援を送っている応援団の一人です。磯崎議員は歴史の風雪に耐えてきた自民党の良き伝統を受け継ぐべき人材だと思います。国民に希望を与え、大きな夢を語る政治家としてはばたいてもらいたいと考えています。そして、故郷大分の活性化のため、ひいては日本の繁栄のため、政治家として大成してくれることを願わずにはられません。今は自民党にとって逆境の時代です。地域に根を下ろし、力を蓄える時かもしれません。きれいに咲く花には、しっかりした根っこが必要なのです。

私が先日地元の大分に帰った際、磯崎議員が精力

的に地元を回り、一所懸命に活動しているとの評判を聞きました。磯崎議員と初めて出会ったのは、彼が自民党の公認候補となった時でしたが、その出会いから3年ほど経ち、政治家として地元にも広く認められ、大きく成長されていることを大変うれしく思います。

NHKでは、11月29日(日)から司馬遼太郎原作のドラマ「坂の上の雲」が始まります。日本の黎明期であり、欧米諸国に追い付け、追い越せと急速に発展を遂げた明治時代。第一話の「少年の国」から始まり、「日露戦争」まで放送予定です。日露戦争で軍神となった竹田市出身の広瀬武夫も第8回を中心に登場します。

日本がアジアで最初の西洋的国家体制を有する近代国家へと変貌していった明治時代は、多くの若い力によってけん引されました。巻土重来を期して、磯崎議員には、自民党の若い世代の中心にどっしりと存在感を示し、若い力による自民党再生の原動力となる日がやがて来ることを心から期待しています。今後、野党自民党として堂々と国民の声を上げてもらいたいと思います。

井手さんプロフィール

豊後大野市出身
在京大分県人会理事
在京豊後大野市人会副会長
NHK名古屋局、福岡局、衛星放送局、広報局を経て、
現在(財)NHKサービスセンター視聴者センター担当部長

国会豆知識 国会対策委員会

国会対策委員会は、その名称から国会の機関と誤解されやすいのですが、各政党が衆議院、参議院にそれぞれ設けている党の機関です。いわゆる「国対」は、法案や予算の審議など議事運営の各方面について、与野党間の基本的な交渉を行う組織です。特に重要局面では、与野党国対委員長会談が行われます。

これに対し、国会の正式な機関として、表で交渉を行うのが、議院運営委員会です。党内では、国対が、議運に属する党の理事をコントロールします。

自民党では、衆議院と参議院に、それぞれ独立した国会対策委員会が置かれており、衆参両国対の連絡を密にするため、参議院の筆頭及び次席の副委員長は、衆議院の国対副委員長を兼務しています。

各副委員長は、それぞれ担当の委員会を持ち、各委員会の運営について、委員会に属する理事に対し、指示を出します。磯崎議員は、今回参議院国対副委員長に就任し、党(衆議院)の国対副委員長を兼務するほか、内閣、総務及び決算各常任委員会、政治倫理・選挙制度及び災害対策両特別委員会並びに国際・温暖化問題調査会を担当しています。

国対副委員長は、連日朝から夕方まで国対委員会室に詰めて、党内外の調整を行う、なかなかの激務です。

ホームページで、活動記録を御覧いただけます。<http://www17.ocn.ne.jp/~isozaki/>
携帯サイトは、右のQRコードからアクセスしてください。メルマガ会員も、募集しています。



対談

「保育」

すがお保育園長 土谷 修
参議院議員 磯崎 陽輔



対談相手の土谷園長先生と一緒に

(磯崎) すがお保育園では、大変特色ある活動に取り組んでいらっしゃるそうですね。

(土谷) 平成12年に、大分県からエコ保育園の指定を受けました。これがきっかけとなり、お昼に温かい御飯を食べてもらおうと、お米の自給を始めたり、ヨットに園児たちを乗せて、自然体験をさせたりするようになりました。

(磯崎) 乳児保育もされていますが、なかなか大変ではないですか。

(土谷) 平成14年に県下で初めて看護師の常駐体制を導入しました。看護師、保育士、近隣の病院と連携して、安心して子供さんをお預かりできるよう体制を整えています。

(磯崎) 昔と比べて、最近の子供たちには変化がありますか。

(土谷) アレルギーの子供が多くなりました。以前アレルギーのひどいお子さんを預かったことがあります。鍋、コップなどすべてアレルギー対応の物を使用しました。食事に関しては、単にアレルギーの原因となる食材を除去するだけでなく、代替となる食材を使って、栄養のバランスに配慮しました。その結果、小学校に上がるころには、ほぼ完治し、ほとんどのものを食べることができるようになりました。早い時期から取り組めば、アレルギーも治るのだと実感しました。

(磯崎) 親御さんについては、いかがですか。

(土谷) 子育てを一人で背負い込むのではなく、周囲に協力してもらうことに抵抗がなくなってきましたね。

(磯崎) 私の妻は東京で保育士をしているのですが、親御さんから「牛乳が飲めないの。」と言われ、「気を付けます。」と答えたところ、「そうではなく、牛乳を飲むようにしてください。」と言われたそうです。好き嫌いは本来家庭でしつけるものではないかと考えますが、いかがでしょうか。

(土谷) 当園でも、おむつが早く取れるようにし

てください、野菜を食べられるようにしてください、と同じような要請を頂いたことがあります。昔と比べ、家庭教育と保育園での教育の境界がなくなってきたように感じます。子供の親の教育が必要だと言われてはいますが、私は、目の前の子供たちを最優先に考えるべきだと思います。私たちのサポートで、親御さんのストレスが軽減し、穏やかな気分になっていただけたら、子供たちも笑顔でいられますからね。

(磯崎) 核家族化が進み、育児に関する環境も変わってきたのでしょうか。ところで、政権交代がありました。新政権の「子ども手当」については、どのようにお考えでしょうか。

(土谷) 選挙のためのばらまき施策だという感が拭えません。手当が支給されても、それが確実に子供たちの教育に使われるのかどうか分かりません。本当に幼児教育を考えての施策だとは、考えにくいですね。

(磯崎) 厚生労働省には、保育園の数を増やすために、指定保育園を新たに設けるという案がありますが、どう考えますか。

(土谷) 民間ならではのサービスを提供できるという利点もあるのですが、一方で、利益追求型の経営になり、本来の保育の方向性を見失うのではないかと心配です。

(磯崎) 大都会では待機児童の増加が問題になっていますし、一方、地方では過疎化・少子化のため定員割れしている保育園も増えています。私はもう少し地方の事情を考慮して、市町村の独自性を出すべきではないかと考えています。最後に、今後の課題についてお聞かせください。

(土谷) 保育士の地位を向上させることです。幼児期の経験は、その後の人生に大きく影響します。心身ともにたくましい子供たちを育てることは、社会に有為な大人を供給することにつながります。つまり、子供たちのために、質の高い優れた保育士を増やしていかなければなりません。

(磯崎) 子供たちの将来のためにも、保育士の地位向上と待遇の改善に向けて、私も努力してまいります。



すがお保育園の皆さんと

新風会ひろば

ホームページで、活動記録を御覧いただけます。
<http://www.17.ocn.ne.jp/~isozaki/>
携帯サイトは、右のQRコードからアクセスしてください。



日田祇園山鉾集団顔見世で



街頭演説



竹田市土砂くずれ現場を視察



衆議院総選挙の応援



ゲートボール大会であいさつ



耶馬溪町でミニ集会



別府市内の企業の集会で



総裁選挙で西村候補の応援演説



東京新風会で皆さんと

【お知らせ】

いそざき陽輔は、総選挙後の人事異動で、党国会対策委員会副委員長及び参議院国会対策委員会副委員長に就任するとともに、党政務調査会では総務部会の部会長代理に就任しました。

参議院では、総務委員会理事（予定）及び政治倫理・選挙制度特別委員会理事に選任されるとともに、決算委員会委員になりました。



いそざき陽輔新風会・いそざき陽輔東京後援会御入会のお願い

磯崎陽輔の活動を応援して下さる方、是非御入会をお願いします。

入会については、下記にお問い合わせください。

■いそざき陽輔新風会 (TEL 097-535-8260)

ホームページからのお申し込みもできます。年会費は、1,000円です。下記郵便局の口座まで、お振り込みください。

口座番号 01730-4- 118483 加入者名/いそざき陽輔新風会

■いそざき陽輔東京後援会(TEL 03-3508-8610)

年会費は、一口2,000円です。下記郵便局の口座までお振り込みください。

口座番号 00100-1- 743291 加入者名/いそざき陽輔東京後援会